



2021年6月25日

各 位

会 社 名 a n d f a c t o r y 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 青木倫治
(コード番号：7035 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 蓮 見 朋 樹
TEL. 03-6712-7646

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年6月25日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年8月期第4四半期会計期間（2021年6月1日～2021年8月31日）において特別損失を計上するとともに、2020年10月15日に公表いたしました2021年8月期（2020年9月1日～2021年8月31日）の業績予想を修正することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年8月期業績予想数値の修正（2020年9月1日～2021年8月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 3,540	百万円 △27	百万円 △177	百万円 △182	円 銭 △18.66
今回修正予想（B）	3,050	△90	△253	△540	△55.21
増減額（B－A）	△490	△62	△76	△357	△36.55
増 減 率（％）	△13.9	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2020年8月期）	2,946	△202	△259	△362	△37.01

2. 修正の理由

当社は2021年6月15日に公表しました「IoT事業の事業構造改革実施における基本方針に関するお知らせ」に記載した基本方針に基づき、当社IoT事業の見直しを進めるため、関係各所との調整を続けております。2021年8月期の業績に対する影響を精査し、宿泊施設向けIoTソリューションサービス及び賃貸不動産領域向けサービスの事業譲渡に伴う当社帰属収益の剥落を今回業績予想に織り込んでおります。加えて、マンガアプリ事業においても、一部アプリでの顧客獲得方針転換に伴うARPUの一時的な低下、電子書籍市場において海賊版サイトが現れていることに伴う収益下押し圧力を反映し、売上見込みを下方修正しております。上記の要因を勘案した結果、全社の業績予想値に関して売上高3,050百万円、営業損失90百万円へと

修正いたします。また、「&AND HOSTEL」の一部店舗において、賃料負担の見直し及び契約更改を行うことに伴う違約金を中心とした事業構造改革費用、宿泊施設向け IoT ソリューションサービス及び賃貸不動産領域向けサービスの事業におけるソフトウェアの減損等合計で 309 百万円を特別損失として計上することを決定し、当期純損失の予想値を 540 百万円へと修正いたします。

当該違約金等の支払いに充当する資金については、本日公表の「借入に関するお知らせ」において開示を行なっているとおり十分額の調達を行っており、当社の短期的な財務健全性に与える影響は限定的であると判断しております。

なお、宿泊施設向け IoT ソリューションサービス及び賃貸不動産領域向けサービスについては、サービスの継続を前提に他社への事業譲渡を継続的に検討、候補先と協議しており、修正後の 2021 年 8 月期業績予想に関しては現時点で合理的に算定可能な影響額を織り込んでおります。

2021 年 6 月 15 日に公表しました「IoT 事業の事業構造改革実施における基本方針に関するお知らせ」に記載のとおり、2021 年 8 月期に関しては特別損失を主因とする当期純損失を計上するものの、抜本的な収益構造の改善を行った結果、2022 年 8 月期以降の利益水準に関しては改善を見込んでおり、営業利益の安定的な黒字化を実現してまいります。また、本構造改革を行った結果、来期以降の単年度営業利益に対して約 1.8 億円 - 2.2 億円の改善効果を見込んでおります。2022 年 8 月期の業績予想については 2021 年 8 月期通期決算発表において公表を予定しております。なお、事業構造改革の影響を含む中期経営計画に関しましては、2021 年 8 月頃の発表を予定しており、当社の中期的な事業展望について発表することを予定しております。

以 上